

過去グランプリ受賞作品

2021年 (第8回) 既設鋼管アーチ水管橋の耐震検討
株式会社新日本コンサルタント



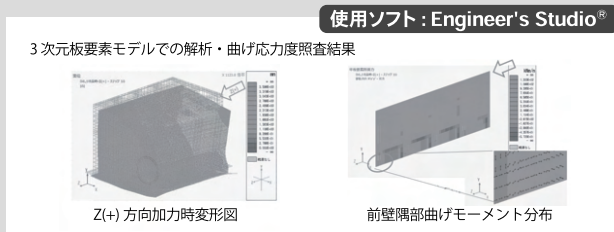
橋長 59mのランガー補剛形式の水管橋の耐震診断調査を実施した。比較検討の結果、橋脚の補強について、可動側は背面側の増厚工法、固定側は炭素繊維巻立ておよびフーチング増し厚工法を採用した。耐震診断調査では、管厚測定、中性化試験、圧縮強度試験等の詳細調査を実施し、耐震性照査を実施して補強工法を提案した。

2019年 (第6回) 鉄骨構造物の簡易計測技術の開発
秋田県立大学 システム科学技術学部



大震災後においても、鉄骨構造物の健全性を評価するために、自律型極限センサを用いた長期的かつ安価で簡便な計測を実施可能にするモニタリングシステムの構築が求められている。新センサの出力から変位量や荷重の予測を可能にする解析技術について検証した結果を述べる。

2020年 (第7回) 既設水槽構造の2次元および3次元モデルによる耐震検討結果比較
株式会社日本水工コンサルタント



水槽構造物の設計においては、その形状が複雑な場合や躯体寸法条件等から、そのモデル化が妥当なのか疑問視される場合がある。本検討においても当初は従来通りの2次元断面モデルで検討を行ったが、その後、提案型として実物通りに板要素を用いた3次元モデルを作成し、解析・照査することで照査結果にどのような傾向があるか比較を行い、モデル化の妥当性について確認した。

2018年 (第5回) 劣化度判定結果を活用した残存耐力評価手法の実践橋への適用
五洋建設株式会社 技術研究所



各劣化度に応じた試験体の載荷実験を行うことで各劣化度と部材の残存耐力の関係性を明らかにし、その結果を汎用の構造解析ソフトに導入する簡易な残存耐力評価手法を提案する。

Engineer's Studio®

3次元積層プレート・ケーブルの動的非線形解析より現実に近い高精度な解析が可能

フォーラムエイトがブレ処理～計算エンジン～ポスト処理まで、全てを自社開発した3次元有限要素法(FEM)プログラム。はり要素や平板要素でモデル化し、構造物の非線形挙動を解析するツール。



2022年11月出版

Engineer's Studio® 公式ガイドブック

著: FORUM8 解析支援グループ
初心者から解析エンジニアへ最速スキルアップ!
Engineer's Studio® 初の公式ガイドブック登場

価格 ¥2,970 (税抜 ¥2,700)

動的非線形解析の初心者を対象として、目的別のモデル作成から結果確認・レポート作成まで基本操作を網羅。よく使う機能やテクニック、ユースケースも多数収録しており、性能設計技術者必携の1冊です。

フォーラムエイトの 新刊書籍

- 1章 基本操作・インターフェース
- 2章 目的別モデル作成
- 3章 解析 / 照査結果確認とレポート作成
- 4章 応用テクニックと高度解析機能
- 5章 ユースケース紹介

書籍のご購入はこちら ▶
amazon 楽天市場 yahoo! でも販売中



※製品名、社名は一般に各社の商標または登録商標です。